

震災に強い学校をつくる

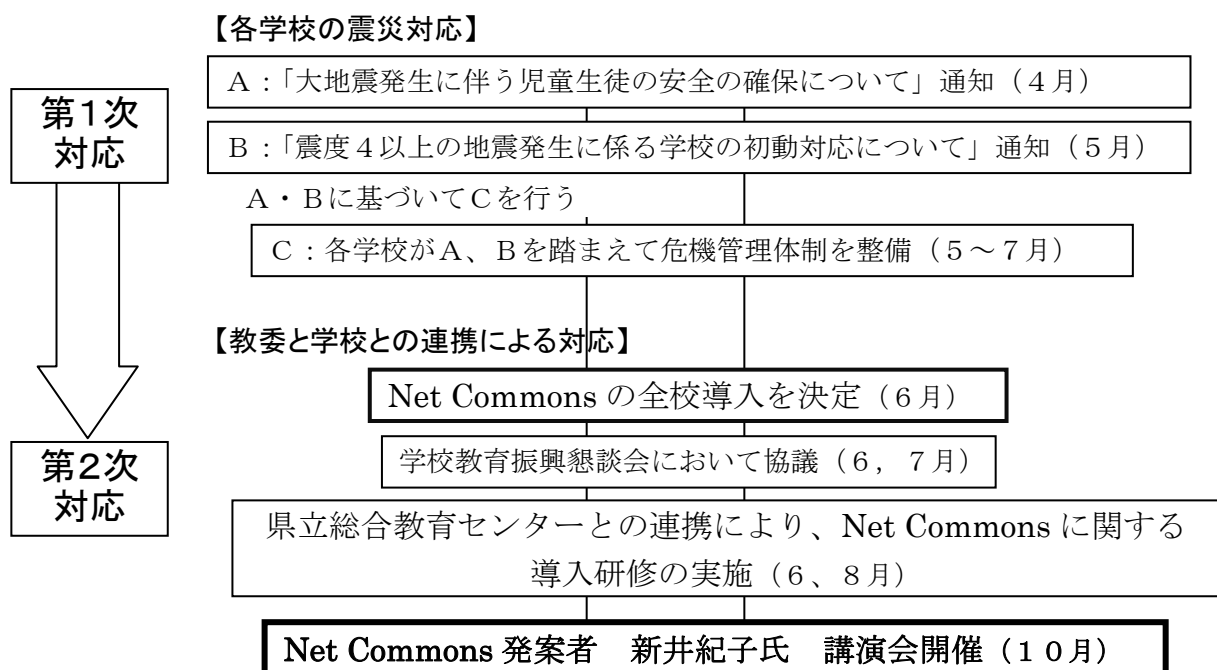
震災に強い情報通信手段の確保～Net Commons の発案者に聴く～

3月11日の大震災では、情報が途絶し保護者への児童生徒の引き渡し等に苦慮した状況がある。今後は、非常災害時における児童生徒の安否確認等を目的とした、きめ細かな情報伝達手段の確保が喫緊の課題である。

このような状況に鑑み、深谷市では、他市町村に先駆けて、A：「大地震発生に伴う児童生徒の安全確保」やB：「震度4以上の地震発生に係る初動対応」を通知し、全小・中学校に指示してきた。また、それを踏まえて各学校は、C：危機管理体制を整備してきた。

さらに、今回深谷市では、即時性があり管理が容易なCMS型ウェブサイトであるNet Commons（ネットコモンズ）の全校導入を決定した。については、Net Commonsの発案者である新井紀子氏を招聘し、市内全幼稚園・小中学校長向け講演会を開催する。

震災後の学校危機管理に対する深谷市の取組



問い合わせ先 深谷市教育委員会学校教育課 松本 誠
TEL 048-572-9578
Email gakko@city.fukaya.saitama.jp